

横浜市立永田小学校
～未来につなげ 笑顔あふれる 永田の輪～



学校だより 5月号

令和8年4月30日（家庭数配付）

どんな自分になろうかな

校長 広木 敬子

いろいろな新しいことを知ったり、勉強したりしたい(2年生)

3年のときあまり手をあげて話せなかったから、4年ではいっぱい手をあげたい(4年生)

言い過ぎちゃったりしないで、友達の心を気にして聞きたい(4年生)

1年生が、学校でやることがちゃんと分かるように、教えてあげられる人になりたい(6年生)

校長室に来た子たちに「なりたい自分」についてインタビューしてみたときに返ってきた言葉です。児童会について相談に来たり、小さくなるまで使った鉛筆を持って来たり（私のコレクションです）、学校探検の続きをしに来たり、おなかが痛いときに私が本を貸したり……。私は子どもたちと話すのが好きなので、校長室に来た子達に、時々こんな風にテーマを決めて話しかけてみます。ほとんどの子は、始めはうーん、と考えるのですが、少し待っていると言葉が出てきます。「それってこういうこと?」「すごいね、いい考えだね」とつなげると、今頑張っていることや思いをどんどん話してくれます。未来をつくるのはこの子たちだ、と嬉しい気持ちでいっぱいになります。

永田小の朝といえば校門でのあいさつやハイタッチ。メンバーが変わりますます活気づいています。送ってくれるお母さんやお父さんに手を振ってぐんぐんと教室に向かっていく1年生もたくましいです。一人ひとり、目を輝かせて新しい環境で頑張った4月でした。連休は身体と心を少し休めて、どうぞゆっくりとお過ごしください。

<お知らせ>

6月17日(水)の避難・引き取り訓練の日は、フジテレビ主催の防災教室を行うことになりました。保護者の方も参観できるよう、調整中です。詳細は後日お知らせします。



拍手につつまれ自己紹介
(代表委員会での顔合わせ会)

永田小短歌コーナー 5月

よういドン！全力ダッシュまっすぐに がんばれーの聲がひびきわたる